

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月17日

計画の名称	加西市における良好な水環境のまちづくり（重点計画）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	加西市												
計画の目標	処理施設の統合を行うことにより下水道事業の効率化を推進すると共に、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	130	A	130	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	処理施設の統合を行うことにより、下水道処理人口普及率を向上させる。 下水道処理人口普及率を向上させる。	H29当初 58%	%	H31末 58%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	加西市	直接	加西市	管渠（ 污水）	新設	加西市下水道処理施設統 合汚水管渠	污水φ200 L=1303.5m 23.3 ha	加西市	■	■	■			130		—
											小計						130		
											合計						130		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制  
加西市生活環境部上下水道課で実施

事後評価の実施時期  
令和3年12月

公表の方法  
加西市ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

南網引地区・坂本地区の農業集落排水処理施設を公共下水道へ統合することにより、下水道処理人口普及率の向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

処理施設の統合を計画的に行うことにより、下水道事業の効率化を推進し、安心安全な市民生活の確保を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	58%
	最終実績値	58%
		処理施設の統合を行い目標を達成した。

(図面) 水の安全・安心基盤整備

